

命と暮らしを守るために日ごろの備えを

市長 米本 弥一郎



災害はいつ起こるか分かりません。もしものときに自分や家族の命を守るためには、ハザードマップの確認や備蓄品の準備など、日ごろから防災について知り、備えておくことが何よりも大切です。

その実践の場として「あさひ防災フェア2026」を10月18日(日)の午前10時から正午まで、旭文化の杜公園で開催いたします。参加は無料です。

当日は、体験エリアで防災の知識や動きをスポーツ感覚で学べる防災スポーツ® や防災クイズ、ドローン操作体験などに加え、展示エリアでは企業や関係団体による防災用品や災害時に役立つ取り組みの紹介、災害現場で活躍する車両が大集合するなど、親子で楽しみながら学べる催しをご用意しました。

さて、去る8月13日から14日にかけての「令和

8年8月千葉豪雨」では、道路冠水などの甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われました。

また9月6日には本市でも大雨予報に伴い避難所を開設。翌7日にはレベル4土砂災害危険警報が発表され、避難指示の発令を行う事態となりました。幸い大きな被害は免れましたが、災害は常に私たちの身近に迫っています。

本フェアを日ごろの備えや防災対策を見直す機会としてぜひご活用ください。なお今年は「あさひスポーツフェスティバル2026」と同時開催となります。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

市長の
活動記録



図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日：午前9時～午後7時

土・日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時

10月の休館日／5日(月)、13日(火)、16日(金)、19日(月)、26日(月)

岡市図書館 ☎62-2560



おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／3日(土) 午前10時30分～11時15分、17日(土) 午前10時30分～11時

場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「犬と逃げる」

佐藤青南 著 (実業之日本社)

長崎で保護された1匹の迷い犬。一方、東京で殺人事件を追う刑事たちは、容疑者が犬を飼っていたことを突き止める。数奇な運命で結ばれた犬と人間の絆を描くミステリー。



「月曜のこない部屋」

城山真一 著 (徳間書店)

ひきこもり支援施設で働く矢島は、かつて自身もひきこもりだった。ひきこもり当事者を取り巻く家庭環境に目を向け、固定化された家族関係を溶かしつつ本人の自立を促していく。

新 着 図 書

- 科学が解明した悩んでもしょうがないことリスト (石川幹人)
- おい点P、動くんじゃねえ！ (とけいまわり)
- 傾斜のマリア (恩田陸)
- 考えすぎずに、考える (松浦弥太郎)
- 83歳の私を支える家事 (多良久美子)
- はじまりのスープ、夏ゼリー (瀬尾まいこ)
- もう一度こんな日本を旅したい (下重暁子)
- 農薬の疑問50 (日本農薬学会)
- 鋼鉄のレガシー (堂場瞬一)
- 知りたいことがぜんぶわかる！ 相続・贈与の超基本 (中村麻美)
- 辞典には載っていない絶滅漢字図鑑 (竹澤雅文)
- 能面検事の挫折 (中山七里)
- 税務署員うつうつ日記 (大蔵主税)
- 松本清張推理旅の手帖 (横山茂彦)
- おにがわらう (畠中恵)
- 神輿と祭の民俗学 (森田玲)
- アクリル (井上荒野)
- シャドーゲーム (真山仁)
- 永遠の記憶 (東野圭吾)
- 王国 (湊かなえ)